

「アグリプロショップ」オープン

2月6日(月)箕面農経センター「アグリプロショップ」のオープンセレモニーが行われました。来場者や関係者が見守る中、テープカットを行い、新店舗の完成を祝いました。来店者からは、「以前よりも格段に品数が増えて嬉しいです。商品も綺麗に陳列されていて見やすく、手に取りやすいので思わず購入してしまいました。今後もより一層皆さまの期待に応えるべく事業活動を展開してまいります。



農産物直売所「ほく彩館」に愛称決定

2月17日(金)農産物直売所開業5周年を迎えるにあたり愛称を決定しました。これは昨年8月から10月まで、出荷者や利用者から農産物直売所をより親しみをもつてもらおうべく愛称を募集していたもので、全国から300件を超える応募がありました。そのうち、管内在住の辰己敦子さんの「ほく彩館」が選考され、5周年記念セレモニーの中で発表しました。提案者の辰己さんは、「大阪の北部地域について、食卓への農産物の彩を届けてくれる直売所、暖かさがあふれかえる、ほくほくした直売所」との意味を込めて応募しました」と話されました。



児童が育てた野菜を収穫 栽培出前授業



12月9日(金)から21日(水)にかけて、センター出前授業を行った池田市立神田小学校、豊中市立原田小学校、池田市立眞服小学校において、小松菜と春菊を収穫しました。



この小松菜と春菊は9月に児童が植え付けたもので、その後の管理も自分達で行っています。児童は、農作物の栽培を通して、野菜を育てる難しさや収穫の喜びを感じて農業の理解を深めました。

役員コンプライアンス・ 人権研修

12月20日(火)理事会終了後、役員コンプライアンス・人権研修会を行いました。JA役員として、コンプライアンス・人権の重要性を改めて確認する機会となりました。



3市2町へ特産米を寄贈

11月16日(水)から12月21日(水)にかけて、管内の市や町に、地域農業振興への理解促進と生活福祉に役立てもらうことを目的に管内で採れた特産米「シルク21」を、それぞれ100kg寄贈しました。JA大阪北部は今後も地域に根差したJAを目指し、行政と連携して地域社会の発展に貢献し、「食と農」の大切さを伝えていきます。



児童が育てた野菜を収穫 栽培出前授業



12月9日(金)から21日(水)にかけて、センター出前授業を行った池田市立神田小学校、豊中市立原田小学校、池田市立眞服小学校において、小松菜と春菊を収穫しました。



この小松菜と春菊は9月に児童が植え付けたもので、その後の管理も自分達で行っています。児童は、農作物の栽培を通して、野菜を育てる難しさや収穫の喜びを感じて農業の理解を深めました。

役員コンプライアンス・ 人権研修

12月20日(火)理事会終了後、役員コンプライアンス・人権研修会を行いました。JA役員として、コンプライアンス・人権の重要性を改めて確認する機会となりました。



3市2町へ特産米を寄贈

11月16日(水)から12月21日(水)にかけて、管内の市や町に、地域農業振興への理解促進と生活福祉に役立てもらうことを目的に管内で採れた特産米「シルク21」を、それぞれ100kg寄贈しました。JA大阪北部は今後も地域に根差したJAを目指し、行政と連携して地域社会の発展に貢献し、「食と農」の大切さを伝えていきます。



F M 大阪にて ラジオCM収録



1月19日

(木) FM大阪のスタジオにて、FM大阪主催の「防災啓発プロジェクト」および「SDDプロジェクト」(飲酒運転撲滅運動)に協賛し、当JA職員3名がラジオCMの収録に参加しました。

料理講座再開

2月14日(火)農産物直売所2階会議室で、料理講座が行われました。新型コロナウイルス感染症の影響で、当分の間見合わせていましたが、今回、例年より受講者数を減らし感染症対策を十分に行つた上で約1年振りの開催となりま



役員コンプライアンス・ 人権研修

12月20日(火)理事会終了後、役員コンプライアンス・人権研修会を行いました。JA役員として、コンプライアンス・人権の重要性を改めて確認する機会となりました。



3市2町へ特産米を寄贈

11月16日(水)から12月21日(水)にかけて、管内の市や町に、地域農業振興への理解促進と生活福祉に役立てもらうことを目的に管内で採れた特産米「シルク21」を、それぞれ100kg寄贈しました。JA大阪北部は今後も地域に根差したJAを目指し、行政と連携して地域社会の発展に貢献し、「食と農」の大切さを伝えていきます。



児童が育てた野菜を収穫 栽培出前授業



12月9日(金)から21日(水)にかけて、センター出前授業を行った池田市立神田小学校、豊中市立原田小学校、池田市立眞服小学校において、小松菜と春菊を収穫しました。



この小松菜と春菊は9月に児童が植え付けたもので、その後の管理も自分達で行っています。児童は、農作物の栽培を通して、野菜を育てる難しさや収穫の喜びを感じて農業の理解を深めました。

役員コンプライアンス・ 人権研修

12月20日(火)理事会終了後、役員コンプライアンス・人権研修会を行いました。JA役員として、コンプライアンス・人権の重要性を改めて確認する機会となりました。



3市2町へ特産米を寄贈

11月16日(水)から12月21日(水)にかけて、管内の市や町に、地域農業振興への理解促進と生活福祉に役立てもらうことを目的に管内で採れた特産米「シルク21」を、それぞれ100kg寄贈しました。JA大阪北部は今後も地域に根差したJAを目指し、行政と連携して地域社会の発展に貢献し、「食と農」の大切さを伝えていきます。



児童が育てた野菜を収穫 栽培出前授業



12月9日(金)から21日(水)にかけて、センター出前授業を行った池田市立神田小学校、豊中市立原田小学校、池田市立眞服小学校において、小松菜と春菊を収穫しました。



この小松菜と春菊は9月に児童が植え付けたもので、その後の管理も自分達で行っています。児童は、農作物の栽培を通して、野菜を育てる難しさや収穫の喜びを感じて農業の理解を深めました。

役員コンプライアンス・ 人権研修

12月20日(火)理事会終了後、役員コンプライアンス・人権研修会を行いました。JA役員として、コンプライアンス・人権の重要性を改めて確認する機会となりました。



3市2町へ特産米を寄贈

11月16日(水)から12月21日(水)にかけて、管内の市や町に、地域農業振興への理解促進と生活福祉に役立てもらうことを目的に管内で採れた特産米「シルク21」を、それぞれ100kg寄贈しました。JA大阪北部は今後も地域に根差したJAを目指し、行政と連携して地域社会の発展に貢献し、「食と農」の大切さを伝えていきます。



児童が育てた野菜を収穫 栽培出前授業



12月9日(金)から21日(水)にかけて、センター出前授業を行った池田市立神田小学校、豊中市立原田小学校、池田市立眞服小学校において、小松菜と春菊を収穫しました。



この小松菜と春菊は9月に児童が植え付けたもので、その後の管理も自分達で行っています。児童は、農作物の栽培を通して、野菜を育てる難しさや収穫の喜びを感じて農業の理解を深めました。

役員コンプライアンス・ 人権研修

12月20日(火)理事会終了後、役員コンプライアンス・人権研修会を行いました。JA役員として、コンプライアンス・人権の重要性を改めて確認する機会となりました。



3市2町へ特産米を寄贈

11月16日(水)から12月21日(水)にかけて、管内の市や町に、地域農業振興への理解促進と生活福祉に役立てもらうことを目的に管内で採れた特産米「シルク21」を、それぞれ100kg寄贈しました。JA大阪北部は今後も地域に根差したJAを目指し、行政と連携して地域社会の発展に貢献し、「食と農」の大切さを伝えていきます。



児童が育てた野菜を収穫 栽培出前授業



12月9日(金)から21日(水)にかけて、センター出前授業を行った池田市立神田小学校、豊中市立原田小学校、池田市立眞服小学校において、小松菜と春菊を収穫しました。



この小松菜と春菊は9月に児童が植え付けたもので、その後の管理も自分達で行っています。児童は、農作物の栽培を通して、野菜を育てる難しさや収穫の喜びを感じて農業の理解を深めました。

役員コンプライアンス・ 人権研修

12月20日(火)理事会終了後、役員コンプライアンス・人権研修会を行いました。JA役員として、コンプライアンス・人権の重要性を改めて確認する機会となりました。



3市2町へ特産米を寄贈

11月16日(水)から12月21日(水)にかけて、管内の市や町に、地域農業振興への理解促進と生活福祉に役立てもらうことを目的に管内で採れた特産米「シルク21」を、それぞれ100kg寄贈しました。JA大阪北部は今後も地域に根差したJAを目指し、行政と連携して地域社会の発展に貢献し、「食と農」の大切さを伝えていきます。

